

県道前橋玉村線（朝倉工区）バイパス整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

地元の
声

- ・前橋赤十字病院が開院したので、災害時においても安全に通行できるようにしてほしい。（地元住民）
- ・東前橋工業団地や朝倉工業団地から前橋南ICへ向かうアクセス性を良くしてほしい。（道路利用者）

バイパス道路を
つくります



事業の概要

- 事業箇所：前橋市朝倉町～下佐鳥町
- 事業内容：バイパス整備 延長 2.8km 道路幅 25.0m
- 事業期間：平成27年度～
- 緊急輸送道路：該当（第一次緊急輸送道路）
- 重要物流道路：一部該当（代替・補完路）

事業前

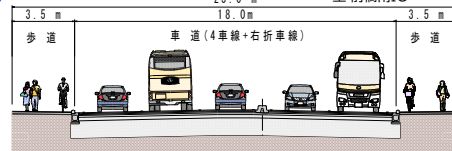
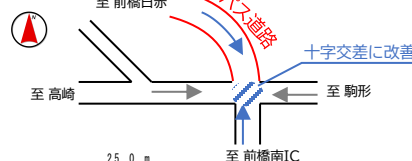
- ◆ 宮地町交差点を含むくいちがい交差区間において、朝夕の交通混雑が発生しており、円滑な通行に支障をきたしています。



事業前の状況

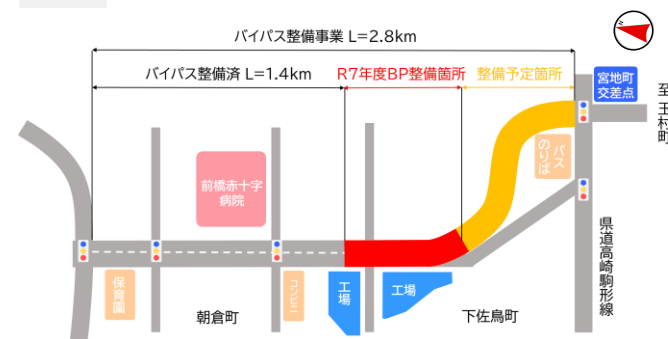
事業後

- ◆ バイパス道路を整備することで、くいちがい交差を解消するとともに、前橋赤十字病院や前橋南ICへのアクセス機能の強化を図ります。



事業後のイメージ

事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、用地取得を進めるとともに、道路改良工事を実施します。



成果を示す項目

実施前

通過時間（くいちがい交差区間）	最大8分
渋滞長（宮地町交差点）	150m（救急車通過時）

実施後（目標）

最大2分（6分減少）
0m（150m減少）

事業のすすみ具合

事業開始

事業完了